



医療法人社団 浦岡胃腸クリニック SDGs宣言

当社は、「地域に信頼される医療機関で在りたい」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月30日

医療法人社団 浦岡胃腸クリニック

理事長 浦岡 正義



重点項目(ターゲット2030)

地域医療に貢献する病院

地域の患者様の健康と命を守り、地域医療に貢献していきます。地域における当院の存在意義を認識し、皆様から信頼され必要とされる病院を目指します。

【主な取り組み】

様々な医療・介護サービスの提供、利用者及びその家族へのアンケートの実施、地域住民への包括的医療の提供、地域情報の提供



健全で風通しの良い職場づくり

すべての職員が健康で安心安全に働けるよう職場環境の改善に取り組みます。教育機会の提供、技術・技能の伝承に努め、職員のキャリア形成を支援し、地域医療を担う人材を育成していきます。

【主な取り組み】

意欲のある人材の永続的雇用、女性の働きやすい職場環境づくり、ハラスメント対応、有給休暇取得の推進



医療サービスの品質・安全性の向上

皆様に安全で安心できる医療サービスを提供します。そして患者様の声を反映し、満足度の向上に努めていきます。

【主な取り組み】

院内感染対策、医療安全対策、厳正な情報管理、患者様の声の収集と反映した医療サービスの提供



環境にやさしい取り組み

豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくため、従業員の環境意識の醸成に努め、事業活動を通じて、着実に実践できることから始めます。

【主な取り組み】

照明LED化、廃棄物の適切分別と削減、再生紙の利用、電子カルテ導入(ペーパーレス化)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。